

岩内・寿都地方消防組合  
火災予防条例施行規則

岩内・寿都地方消防組合

# 岩内・寿都地方消防組合火災予防条例施行規則

(平成2年3月8日 規則第1号)

[改正] 平成 4年 3月 3日 規則第2号

[改正] 平成 6年 3月25日 規則第1号

[改正] 平成11年 2月26日 規則第1号

[改正] 平成18年 2月 2日 規則第1号

[改正] 平成26年 7月28日 規則第3号

## (目 的)

第1条 この規則は、消防法（昭和23年法律186号。以下「法」という。）及び岩内・寿都地方消防組合火災予防条例（昭和49年岩内・寿都地方消防組合条例第19号。以下「条例」という。）の施行に必要な事項を定めることを目的とする。

## (火災の通報場所)

第2条 法第24条第1項の規定により、火災の発見した者の通報すべき場所は次のとおりとする。

- (1) 消防本部
- (2) 消 防 署
- (3) 支 署

## (裸火等の使用承認)

第3条 条例第23条第1項ただし書きにより、裸火を使用し、又は火災予防上危険な物品を持ち込もうとするときは、裸火使用、危険物品持込申請書（様式1）を消防長（消防署長）に提出し、承認を受けなければならない。

## (標識の規格)

第4条 条例に定める標識の規格は別表1のとおりとする。

## (届出書の様式)

第5条 次の各号に掲げる届出書の様式は当該各号に定めるところによる。

- (1) 条例第41条第3項による教育担当者選任（解任）届出書 様式2
- (2) 条例第49条の2第3項による指定催しの指定通知書 様式2の2

- (3) 条例第49条の3第2項による火災予防上必要な業務に関する計画提出書  
様式2の3
- (4) 条例第50条による防火対象物使用開始届出書  
様式3
- (5) 条例第51条第1号から第8号の2までによる。
- |  |   |       |     |
|--|---|-------|-----|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>炉</li> <li>厨房設備</li> <li>温風暖房機</li> <li>ボイラー</li> <li>給湯湯沸設備</li> <li>乾燥設備</li> <li>サウナ設備</li> <li>ヒートポンプ冷暖房機</li> <li>火花を生ずる設備</li> <li>放電加工機</li> </ul> | } | 設置届出書 | 様式4 |
|--|---|-------|-----|
- (6) 条例第51条第9号から第11号までによる。
- |   |   |       |     |
|---|---|-------|-----|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>燃料電池発電設備</li> <li>変電設備</li> <li>発電設備</li> <li>蓄電池設備</li> </ul> | } | 設置届出書 | 様式5 |
|---|---|-------|-----|
- (7) 条例第51条第12号によるネオン管灯設備設置届出書  
様式6
- (8) 条例第51条第13号による水素ガスを充てんする気球の設置届出書  
様式7
- (9) 条例第52条第1号による火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届出書  
様式8
- (10) 条例第52条第2号による煙火打上げ又は仕掛け届出書  
様式9
- (11) 条例第52条第3号による催物開催届出書  
様式10
- (12) 条例第52条第4号による水道断水減水届出書  
様式11
- (13) 条例第52条第5号による道路工事届出書  
様式12
- (14) 条例第52条第6号による煙突取付掃除業届出書  
様式13
- (15) 条例第52条第7号による液体燃料を使用する燃料機器分解整備業届出書  
様式14
- (16) 条例第52条第8号による消防用設備業届出書  
様式15
- (17) 条例第52条第9号による露店等の開設届出書  
様式15の2
- (18) 条例第52条の2による指定洞道等の届出書  
様式16

- (19) 条例第53条による少量危険物等の貯蔵及び取扱いの届出書 様式17  
(20) 条例第53条による少量危険物等の貯蔵及び取扱い廃止の届出書 様式18  
(21) 条例第55条による核燃料物質等の貯蔵又は取扱いの届出書 様式19

(届出書等の提出部数等)

第7条 条例及びこの規則の定めるところにより、届出又は申請を行う者は、当該様式による届出書等2通を提出するものとする。

2 前項の届出書等を受理したときは、必要な調査を行い支障がないと認めるときは、その1通に届出済(様式20)又は承認済(様式21)の印を押印して届出者又は申請者に交付するものとする。

(消防長の定める事項)

第8条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、消防長が別に定める。

附 則

この規則は、平成2年5月23日から施行する。

附 則

(施行期日)

この規則は、平成4年6月1日から施行する。

附 則

(施行期日等)

この規則は、平成6年4月1日から施行する。ただし、改正後の規定による様式は、平成7年3月31日までの間は、従前の様式によることができるものとする。

附 則

この規則は、平成11年10月1日から施行する。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則

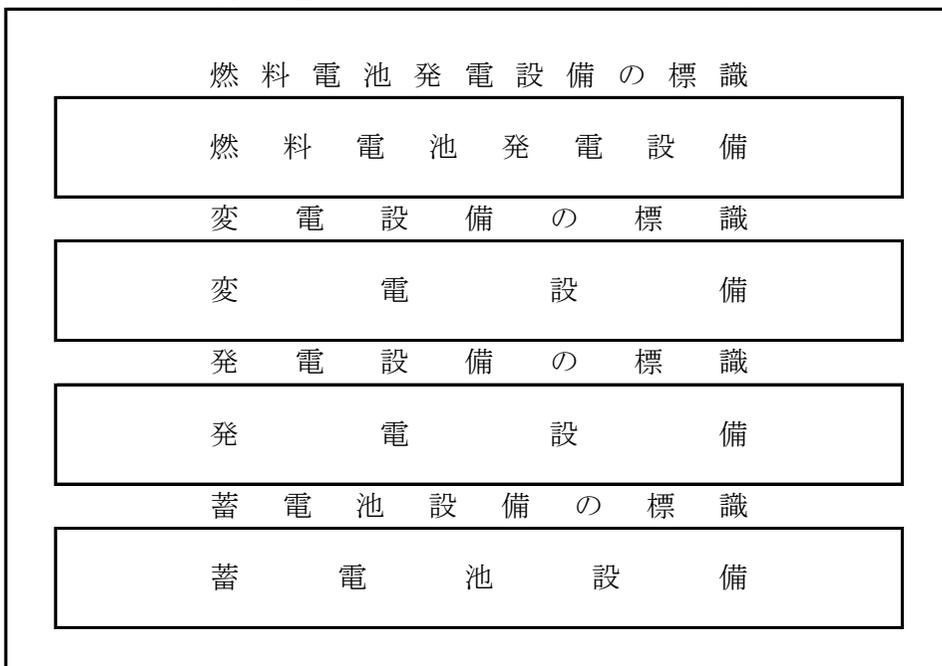
この規則は、平成26年8月1日から施行する。

別表1

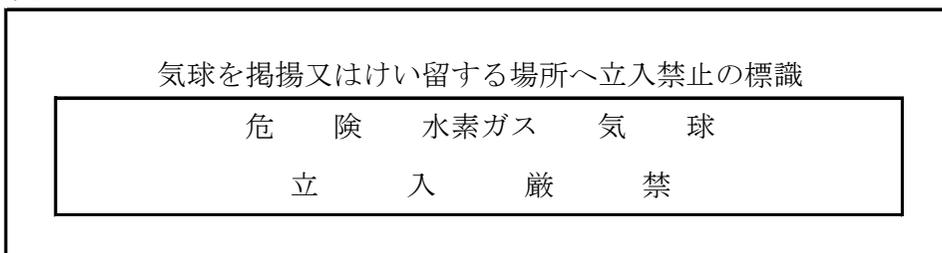
種 別	規 格	寸 法		色		様 式 形 状
		巾 cm	長さ cm	地	文字	
根拠条文						
条例第8条の4第2項 及び第3項 条例第11条第1項 第5号及び第3項 条例第12条第2項 及び第3項 条例第13条第2項 及び第4項	燃料電池発電設備 変電設備 発電設備 蓄電池設備 である旨の標識	15以上	30以上	白	黒	付図1のとおりとする。
条例第17条第3号	水素ガスを充てんする気球の掲揚場所の立入を禁止する旨の標識	30以上	60以上	赤	白	付図2のとおりとする。
条例第23条第2項	「禁煙」、「火気厳禁」又は「危険物品持込厳禁」と表示した標識	25以上	50以上	赤	白	付図3のとおりとする。
条例第23条第4項	「喫煙所」と表示した標識	30以上	10以上	白	黒	付図4のとおりとする。
条例第31条の2 第2項第1号	少量危険物又は指定可燃物を取り扱っている旨を表示した標識並びに危険物等の類、品名及び最大数量を記載した揭示板	30以上	60以上	白	黒	付図5のとおりとする。
	貯蔵し、又は取り扱う危険物等の種類に応じた注意事項を表示した揭示板			火気厳禁 又は 火気注意 禁水	赤 青	白
	移動タンクにおいて可燃性液体類等を貯蔵し、又は取り扱う場合の標識	30以上	30以上	黒	黄色の反射塗料	付図5の3のとおりとする。
条例第45条第4号	定 員 表 示 板	30以上	25以上	白	黒	付図6のとおりとする。
条例第45条第4号	満 員 札	50以上	25以上	赤	白	付図7のとおりとする。
条例第49条	避 難 経 路 図 (客室を除く)	60以上	80以上	白	緑	付図8のとおりとする。
備考 標識の材料は、木板、金属板又は合成樹脂板とする。						

付図1

変電設備等の標識



付図2



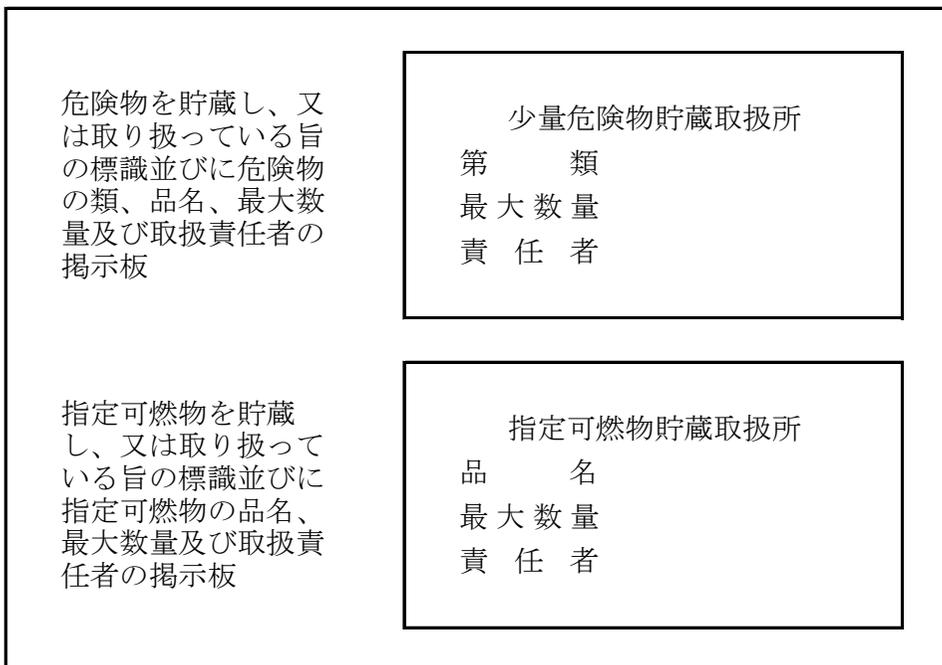
付図3



付図 4



付図 5



付図5の2

「 火 気 厳 禁 」

法別表に掲げる次の危険物を貯蔵し、又は取り扱う場所の掲示板

- (1) 第2類の危険物のうち引火性固体
- (2) 第3類の危険物のうち自然発火性物品
- (3) 第4類の危険物
- (4) 第5類の危険物
- (5) 指定可燃物（可燃性固体類及び可燃性液体類に限る。）

火 気 厳 禁

DO NOT USE FIRE

「 火 気 注 意 」

法別表に掲げる次の危険物を貯蔵し、又は取り扱う場所の掲示板

- (1) 第2類の危険物（引火性の固体を除く。）
- (2) 指定可燃物（可燃性固体類及び可燃性液体類を除く。）

火 気 注 意

CAUTION FLAMMABLE ITEMS

「 禁 水 」 の 掲 示 板

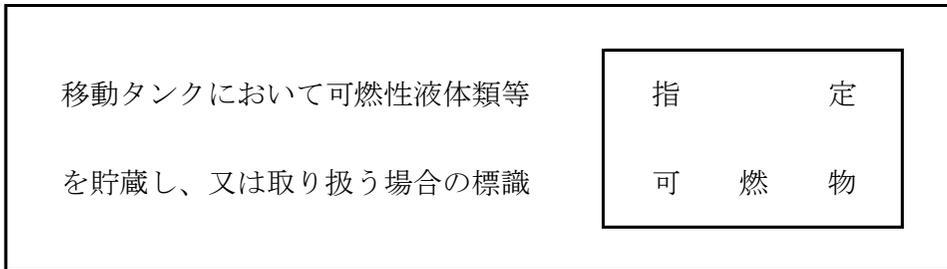
法別表に掲げる次の危険物を貯蔵し、又は取り扱う場所の掲示板

- (1) 第1類の危険物のうちアルカリ金属の過酸化物又はこれを含有するもの
- (2) 禁水性物品

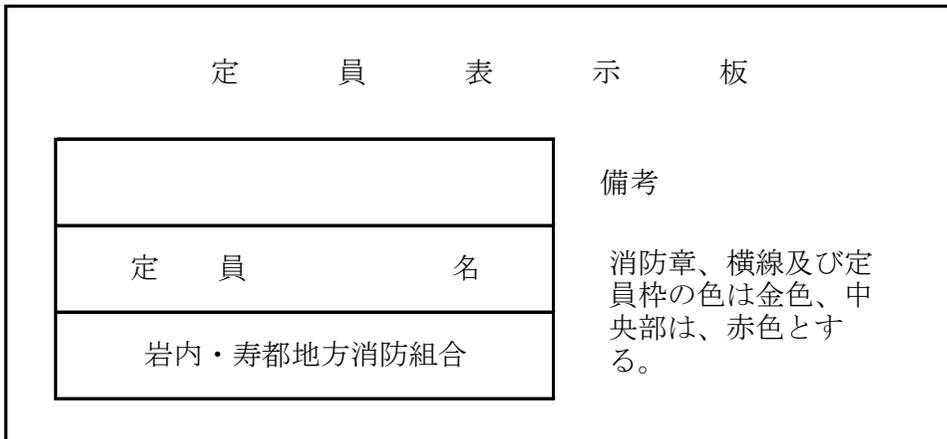
禁 水

KEEP AWAY FROM THE WATER

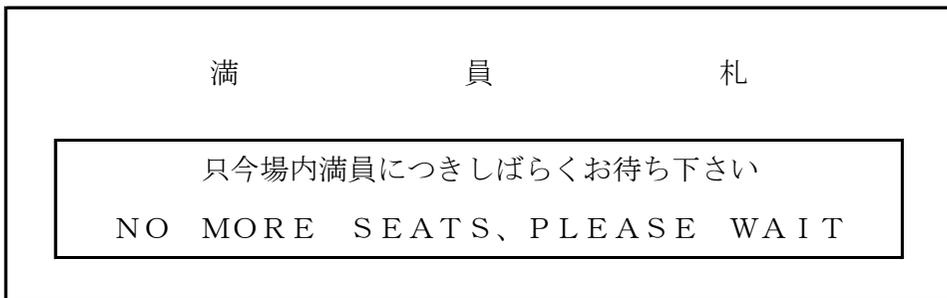
付図5の3



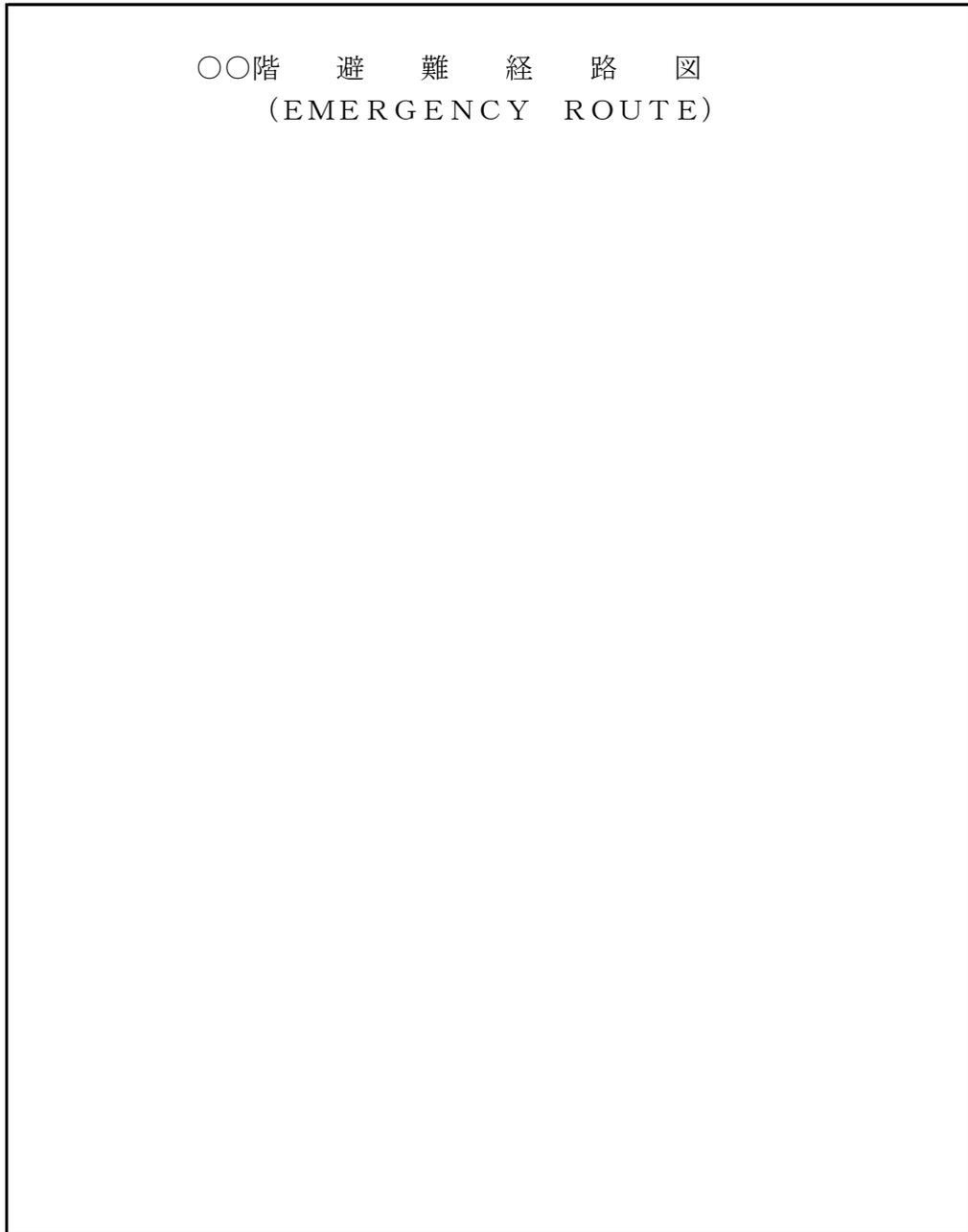
付図6



付図7



付図 8



- 備考 1 この図は例示である。  
2 提出する位置を図示すること。

様式1 (表)

裸 火 使 用 申 請 書  
危 険 物 品 持 込

年 月 日		
消防長 (消防署長)	殿	
	申請者 住所	
	(電話 番)	
	氏名 <span style="float: right;">⑩</span>	
<p>岩内・寿都地方消防組合火災予防条例第23条第1項ただし書の規定により 裸 火 使 用 について承認を受けたいので、次のとおり申請します。 危険物品持込</p>		
申 請 場 所	所 在 地	(電話 番)
	名 称	用 途
	防 火 管 理 者 名	
	階	階の用途
承 け よ う と 受 け る 行 為	期 間	
	理 由	
	内 容	
現 場 責 任 者	職 ・ 氏 名	
消 防 用 設 備 等 及 び 特 殊 消 防 用 設 備 等 の 概 要		
火 災 予 防 上 講 ず る 措 置	区 画 措 置	
そ の 他 必 要 な 事 項		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 3 ※印の欄は、記入しないこと。
  - 4 申請場所の平面図を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日	年	月	日
調 査 員	職		
	氏名		Ⓜ
意 見			
調査事項			
1 避難設備			
2 客 席			
3 消火設備			
4 その他			
備 考			

様式2

教育担当者選任（解任）届出書

年 月 日				
消防長 (消防署長)	殿 届出者 住所 (電話 番) 氏名 <span style="float: right;">⑩</span>			
担当営業所	所在地			
	名称			
	従事者	人		
選 任	氏名、生年月日	年 月 日生		
	住所			
	選任年月日			
	職務上の地位			
	教育担当資格者証 交付年月日、番号	年 月 日 第 号		
解 任	氏 名			
	住 所			
	解任年月日	年 月 日	選任年月日	年 月 日
	解任理由			
その他必要事項				
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。  
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

様式2の2

指定催しの指定通知書

岩寿消本 号  
年 月 日

様

岩内・寿都地方消防組合  
消防長

印

岩内・寿都地方消防組合火災予防条例第49条の2第1項の規定に基づき、  
下記催しを指定催しとして指定したので通知します。

記

催しの開催場所	
催しの名称	
催しの開催期間	

教 示

この指定に不服のある場合は、指定があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に岩内・寿都地方消防組合消防長に対して審査請求をすることができる。

また、この指定については、指定があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に岩内・寿都地方消防組合を被告として指定の取消しの訴えを提起することができる。（訴訟において岩内・寿都地方消防組合を代表する者は岩内・寿都地方消防組合管理者となる。）

なお、この指定について審査請求をした場合には、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に岩内・寿都地方消防組合を被告として指定の取消しの訴えを提起することができる。

様式2の3

火災予防上必要な業務に関する計画提出書

岩内・寿都地方消防組合 消防長 殿  届出者 住 所 (電話 ) 氏 名 (印) (法人の場合は、名称及び代表者) 防火担当者 住 所 (電話 ) 氏 名 (印)	年 月 日		
別添のとおり火災予防上必要な業務に関する計画書を提出します。			
指定催しの名称			
開 催 場 所			
開 催 期 間	自 年 月 日 至 年 月 日	開 催 時 間	開始 時 分 終了 時 分
一日当たりの 人出予想人員		露 店 等 の 数	
使 用 火 気 等	<input type="checkbox"/> コンロ等の火を使用する器具 <input type="checkbox"/> ガソリン等の危険物 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他必要事項			
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄		

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 □印のある欄には、該当の□印にレを付けること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。

様式3 (表)

防火対象物使用開始届出書

年 月 日					
消防長 (消防署長)		殿			
申請者					
住所					
(電話 番)					
氏名					
⑩					
所在地		電話 番			
名 称		主要用途			
建築確認年月日		建築確認番号		第 号	
※消防同意年月日		※消防同意番号		第 号	
工事着工 年月日		工事完了 (予定) 年月日		使用開始 (予定) 年月日	
他の法令による許 認可					
敷地面積	㎡	建築面積	㎡	延面積	㎡
棟数					
従業員数		公開時間又は 従 業 時 間			
屋外消火栓、動力 消防ポンプ、消防 用水の概要					
その他必要な事項					
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

(裏)

防火対象物棟別概要(第号)	用途		構造					
	種類	床面積 m <sup>2</sup>	用途	消防用設備等の概要				特殊消防 設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
階								
階								
階								
階								
階								
階								
計								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「別紙防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
  - 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入する。
  - 4 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
  - 5 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
  - 6 ※印の欄は、記入しないこと。
  - 7 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。

防火対象物棟別概要追加書類 (A 4)

防火対象物棟別概要(第 号)	用途		構造					
	種類 階別	床面積 m <sup>2</sup>	用途	消防用設備等の概要				特殊消防 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							
防火対象物棟別概要(第 号)	用途		構造					
	種類 階別	床面積 m <sup>2</sup>	用途	消防用設備等の概要				特殊消防 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

様式4 (表)

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー  
給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備  
ヒートポンプ冷暖房機  
火花を生ずる設備・放電加工機

設置届出書

消防長 (消防署長)		殿		年 月 日		
		届出者				
		住所		(電話 番)		
		氏名		⑩		
防 対 象 火 物	所 在 地	電 話 番				
	名 称			主要用途		
設 場 置 所	用 途		床面積	m <sup>2</sup>	消防用設備 等又は特殊 消防用設備 等	
	構 造		階 層			
届 出 設 備	設 備 の 種 類					
	着工 (予定) 年月日		竣工 (予定) 年月日			
	設備の概要					
	使用する 燃料・熱 源・加工液	種 類		使 用 量		
安 全 装 置						
取扱責任者の職氏名						
工事施工者	住 所	電 話 番				
	氏 名					
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 3 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。
  - 4 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
  - 5 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
  - 6 ※印の欄は、記入しないこと。
  - 7 当該設備の設計図書を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日	年	月	日
調 査 員	職		
	氏名		Ⓔ
意 見			
調査事項			
1 設置場所			
2 構 造			
3 建物室内構造			
4 燃料槽等の構造			
5 非常警報装置又は熱源自動停止装置			
6 その他必要な設備			
7 消火設備			
備 考			

様式5 (表)

燃料電池発電設備  
 発電設備 設置届出書  
 変電設備  
 蓄電池設備

年 月 日		消防長 (消防署長) 殿		届出者 住所		(電話 番)		氏名 <span style="float: right;">⑩</span>		
防 対 象 火 物	所 在 地				電 話 番					
	名 称				用 途					
設 置 場 所	構 造		場 所		床 面 積					
			屋内 ( 階)、屋外		m <sup>2</sup>					
	消防用設備等又は 特殊消防用設備等				不燃区画	有・無	換気設備	有・無		
届 出 設 備	電 圧	V		全出力又は 定 格 容 量		KW AH・セル				
	着工 (予定) 年 月 日				竣工 (予定) 年 月 日					
	設置の概要		種 別	キューピクル式 (屋内・屋外) その他						
主任技術者氏名										
工 事 施 工 者	住 所				電 話 番					
	氏 名									
※ 受 付 欄					※ 経 過 欄					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 3 電圧欄には、変電設備にあっては一次電圧と二次電圧の双方を記入すること。
  - 4 全出力又は定格容量の欄には、燃料電池発電設備、発電設備又は変電設備にあっては全出力を、蓄電池設備にあっては定格容量を記入すること。
  - 5 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
  - 6 ※印の欄は、記入しないこと。
  - 7 当該設備の設計図書を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日	年	月	日
調 査 員	職		
	氏名		Ⓔ
意 見			
調査事項			
1 位置構造			
2 周囲の保有空間			
3 換気設備			
4 絶縁抵抗及び接地抵抗値			
5 消防用設備			
6 標識その他			
備 考			

様式6 (表)

ネオン管灯設備設置届出書

年 月 日			
消防長 (消防署長)		殿	
		申請者 住所	
		(電話 番)	
		氏名 ⑩	
防 対 象 火 物	所 在 地	電 話 番	
	名 称	用 途	
届 出 設 備	設 置 容 量		
	着工 (予定) 年月日	竣工 (予定) 年月日	
	設 備 の 概 要		
工 事 施 工 者	住 所	電 話 番	
	氏 名		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 届出設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。  
 4 ※印の欄は、記入しないこと。  
 5 当該設備の設計図書を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日	年	月	日
調 査 員	職		
	氏名		⑩
意 見			
調査事項			
1 位置（取付場所）			
2 ネオントランス			
3 点滅設備			
4 取付機、支わく等			
5 周囲の状況			
6 消火設備			
備 考			

様式7 (表)

水素ガスを充てんする気球の設置届

消防長 (消防署長)		殿		年 月 日	
		申請者 住所		(電話 番)	
		氏名		㊞	
設置請負者	住 所	電話 番			
	氏 名	他 名			
監 視 人 氏 名					
設 置 期 間	掲 揚	自 至			
	け い 留	自 至			
設 置 目 的					
設 置 場 所	地 名 地 番				
	地上又は屋上の別		用途	立入禁止 の 方 法	
充てん又は作業の方法		日時	場 所		
		方法	ガス置場		
構	気 球	型	直径	材質	
			体積	厚さ	
造	掲 綱		材質	太さ	
	電 飾	電球の定格電圧		灯数	配線方法
		電 線 の 種 類			断面積
総 重 量				その他	
支持方法	掲 揚				必要事項
	け い 留				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。  
 4 設置場所附近の見取図、気球の見取図及び電飾の配線図（電飾を付設するものに限る。）を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日	年	月	日
調 査 員	職		
	氏名		⑩
意 見			
調査事項			
1 消火設備			
2 周囲の状況			
3 その他			
備 考			

様式8

火災とまぎらわしい煙又は火炎を発する  
おそれのある行為の届出書

年 月 日	
消防長 (消防署長)	殿
	届出者 住所
	(電話 番)
	氏名 <span style="float: right;">⑩</span>
発生予定日時	自 至
発生場所	
燃焼物品名 及び数量	
目的	
その他の 必要な事項	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 3 その他必要な事項欄には、消火準備の概要その他参考事項記入すること。
  - 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式9

煙 火 打 上 げ 届 出 書

年 月 日 消防長 (消防署長)		殿 届出者 住所 (電話 番) 氏名
打上げ 仕掛け 予 定 日 時	自 至	
打上げ 仕掛け 場 所		
周 围 の 状 況		
煙 火 の 種 類 及 び 数 量		
目 的		
その他必要な事項		
打上げ 仕掛け に直接従事 する責任者の氏名		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 3 ※印の欄は、記入しないこと。
  - 4 その他必要な事項欄には、消火準備の概要その他参考事項を記入すること。
  - 5 打上げ、仕掛け場所の略図を添付すること。

催物開催届出書

年 月 日			
消防長 (消防署長)		殿	
		届出者 住所	
		(電話 番)	
		氏名 <span style="float: right;">㊟</span>	
防対象 火物	所在地		
	名称	本来の用途	
使用 箇所	位置	面積	客席の構造
		m <sup>2</sup>	
	消防用設備等又は特殊 消防用設備等の概要		
使用目的			
使用期間		開催時間	
収容人員		避難誘導及び消火活動に 従事できる人員	
防火管理者氏名			
その他必要な事項			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。  
 4 使用する防火対象物の略図を添付すること。

様式 1 1

水 道 断 滅 水 届 出 書

年 月 日	
消防長 (消防署長)	
殿	
届出者 住所	
(電話 番)	
氏名	
Ⓜ	
断 水 予 定 日 時 滅	自 至
断 水 区 域 滅	
工 事 場 所	
理 由	
現 場 責 任 者 氏 名	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 断・滅水区域の略図を添付すること。

道 路 工 事 届 出 書

年 月 日	
消防長 (消防署長)	殿
	届出者 住所
	(電話 番) 氏名 <span style="float: right;">⑩</span>
工 事 予 定 日 時	自 至
線 路 及 び 箇 所	
工 事 内 容	
現 場 責 任 者 氏 名	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。  
 4 工事施工区域の略図を添付すること。

様式13

煙突取付掃除業届出書

年 月 日 消防長 (消防署長) 殿 届出者 住所 (電話 番) 氏名 ⑩			
住 所	電 話 番		
氏 名			年 月 日生
所 属 事 業 所			経 験 年 数 年
略 歴			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 ※印の欄は、記入しないこと。

様式 1 4

液体燃料を使用する燃焼機器分解整備業届出書

年 月 日 消防長 (消防署長) 殿 届出者 住所 (電話 番) 氏名 ⑩			
住 所	電 話 番		
氏 名		年 月 日生	
所 属 事 業 所		経 験 年 数	年
略 歴			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 ※印の欄は、記入しないこと。

消 防 用 設 備 業 届 出 書

年 月 日		消防長 (消防署長)		殿		届出者 住所		(電話 番)	
氏名		(印)							
事業所	所在地 名称 責任者	電話 番							
法人登記									
事業の目的									
対象地域									
開始年月日		年 月 日			従業員数		名		
業      務	指定区分	種類	内容		工事	整備	販売	その他	
	第 類								
	第 類								
	第 類								
	第 類								
	第 類								
	第 類								
※ 受 付 欄				※ 経 過 欄					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 業務の内容欄は、該当事項に○印を記入すること。
  - 3 販売を業とする場合には、取り扱う設備、器具の説明書を添付すること。
  - 4 消防設備上欄に記載できない場合は、別紙を用いて添付すること。
  - 5 届出事項のうち、届出者、事業所及び業務の欄のいずれかに変更が生じた場合は、速やかに届出ること。
  - 6 変更届出の場合は、その他欄に変更内容を簡記すること。
  - 7 ※印の欄は記入しないこと。





様式16

指定洞道等届出書（新規・変更）

年 月 日	
消防長 (消防署長) 殿	
届出者	
事業所名	
所在地 (電話 番)	
代表者氏名 (印)	
設置者	法人の名称 代表者氏名
洞道等の名称	
設置場所	起 点 終 点 経 由 地
その他必要事項	
※ 受 付 欄	
※ 経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 ※印の欄は、記入しないこと。  
 3 洞道等の経路図、設置されている物件の概要書、火災に対する安全管理対策書その他必要な図書を添付すること。

様式17 (表)

少量危険物 貯蔵 届出書  
 指定可燃物 取扱い

年 月 日 消防長 (消防署長) 殿 届出者 住所 (電話 番) 氏名 ⑩				
貯蔵又は取扱いの場所	所在地			
	名称			
類、品名及び最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	一日最大取扱数量
貯蔵又は取扱方法の概要				
貯蔵又は取扱場所の位置、構造及び設置の概要				
消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要				
貯蔵又は取扱いの開始予定期日又は期間				
その他必要事項				
※ 受付欄			※ 経過欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。  
 3 ※印の欄は、記入しないこと。  
 4 使用する防火対象物の略図を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日	年	月	日
調 査 員	職		
	氏名		印
意 見			
調査事項			
1 保有空地			
2 建築物室内構造			
3 タンクの構造			
4 タンクの固定方法			
5 さび止め及び腐食防止措置			
6 流出防止措置			
7 機械器具及び配管			
8 貯蔵及び取扱の方法			
9 標識・掲示板			
10 消防用設備等			
11 その他			
備 考			

様式18 (表)

少量危険物 貯蔵 廃止届出書  
 指定可燃物 取扱い

年 月 日 消防長 (消防署長) 殿 届出者 住所 (電話 番) 氏名 ⑩				
貯蔵又は取扱いの場所	所在地			
	名称			
類、品名及び最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	一日最大取扱数量
貯蔵又は取扱方法の概要				
貯蔵又は取扱場所の位置、構造及び設置の概要				
消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要				
廃止年月日	年 月 日			
廃止理由				
※ 受付欄			※ 経過欄	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 3 ※印の欄は記入しないこと。
  - 4 使用する防火対象物の略図を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日	年 月 日
調 査 員 職	
氏名	印
意 見	
調査事項 1 保有空地 2 建築物室内構造 3 タンクの構造 4 タンクの固定方法 5 さび止め及び腐食防止措置 6 流出防止措置 7 機械器具及び配管 8 貯蔵及び取扱の方法 9 標識・掲示板 10 消防用設備等 11 その他	
備 考	

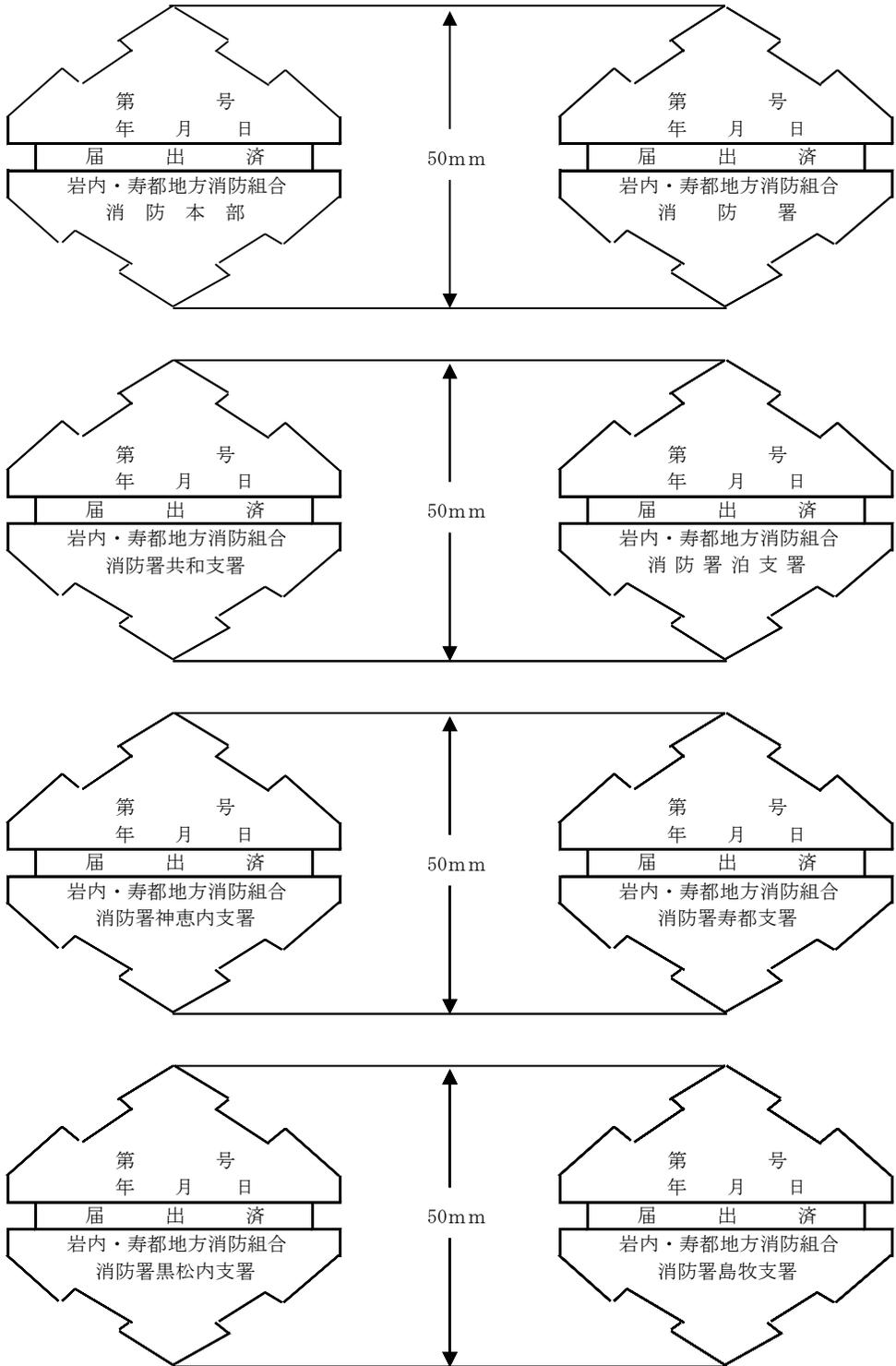
様式19

核燃料物質等の貯蔵取扱届出書

消防長 (消防署長)		年 月 日	
		殿	
		届出者 住所	
		(電話 番) 氏名 ⑩	
貯蔵、取扱場所の 所在地、名称		電話 番	
貯蔵 取扱 責任者			
事業の概要			
貯蔵・ 取扱いの 状況	開始年月日	年 月 日	
	品名		
	最大数量		
	位置		
	構造・設備の 概要		
	方法の概要		
その他必要事項			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 備考
- 1 貯蔵、取扱施設の概略図を添付すること。
  - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 3 届出事項に変更を生じたときは、すみやかに届け出ること。
  - 4 ※印の欄は、記入しないこと。
  - 5 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

様式 20





様式 2 1

